

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年6月27日(月)午前9時発表

多賀城市内の被害状況	
・死亡者	187名
(内訳)男性	113名
女性	74名
・行方不明者	3名
・避難者数	354名
	(185世帯)

菊地健次郎市長から

本日で警察署、消防署、消防団の方々が本部会議へ出席されるのも最後となりました。発災から、これまで種々ご協力をいただきまして、ありがとうございました。心から感謝を申し上げます。

昨日、多賀城中学校において慰霊祭を開催しました。発災から108日が経過しましたが、これまで職員にも頑張っていたと思います。

慰霊祭を一つの区切り、けじめとして、これを機に、復旧・復興に向けてさらに前進するよう、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。

不屈の精神で、頑張ることが、お亡くなりになった方々に報いるものと思います。

警察から

先週は、多賀城市内での行方不明者の発見には至りませんでした。

今後も、継続して行方不明者の捜索活動を行うとともに、市内の治安維持のための巡回パトロールや交通誘導等の支援を行います。

消防署から

先週一週間での危険物回収はありませんでした。

救急搬送は44件あり、うち1件は仮設住宅からでした。

消防団から

本日も自宅待機とします。

市役所から

新たに建設した74戸分の応急仮設住宅については、抽選が終了し、入居の意思確認をしたところですが、希望者全員が入居できる予定です。

民間借上げ住宅の申込総件数は、1,088件となっています。

住宅応急修理の受付総件数は、1,560件となっています。

入浴支援については、6月13日(月)からスーパー銭湯「極楽湯」の協力を得て実施していますが、本日から八幡の「湯処ゆうゆう」からも協力をもらえることとなりました。

なお、送迎バスについても、午後2時40分から午後9時までの間5便を運行することとなりました。ホームページなどにより周知に努めてまいります。

寄附金は、248件、1億1,559万円となっています。

私有地内の被災車両の撤去については、2,523台を撤去しています。

被災家屋及びブロック塀の解体に関する申込件数は、823件となっています。

罹災証明書の発行は13,707件、罹災届出証明書の発行は11,247件となっています。

6月第1週、第2週については、一週間で1,000件の発行でしたが、第3週で3,858件、先週は5,000件を超えました。高速道路の無料化の関係で件数が増加したのですが、必要とする方には概ね発行できているものと思われます。

津波被災家屋の再調査については、550件の申込に対して549件が終了しています。

一方、津波以外の被災家屋の調査については、4,213件の申込に対して4,157件終了しています。

津波被害家屋の調査の結果

全壊 1,587件

大規模半壊 1,544件

半壊 796件

半壊に至らない 985件

未確定 444件 となっています。

4月から開設している総合相談窓口については、先週一週間で100件でした。今後縮小していくこととしています。

昨日多賀城中学校において開催された慰霊祭には、市民550名、関係者100名の合わせて650名が参列しました。

学校プールの放射能水質調査を実施したところ、不検出でした。結果が出るまではプール使用を自粛していましたが、自粛を解除することとしました。

本日、高崎中学校で中学校総合体育大会水泳競技大会が開催されます。

6月23日(木)に福島原発の影響による放射能測定を実施した結果、仙南仙塩広域水道、仙台分水、末の松山浄水場ともに放射性物質は不検出でした。

現在、史遊館に9世帯20名が避難していますが、今週末までに文化センター又は総合体育館に移動していただくこととなりました。